



認定NPO法人 大阪府高齢者大学校 広報誌

おんぼろ

第59号 2023年4月15日発行



撮影 平井 和男「京都 なからぎの道」

認定NPO法人 大阪府高齢者大学校（コーダイ）
〒540-0006 大阪市中央区法円坂1-1-35 電話：06-6360-4400



2023年度ご入学の皆様へ

皆さん、ご入学おめでとうございます。

初登校の感想はいかがでしたか。この1年、楽しく過ごせそうだと実感されましたでしょうか。

さて、今年15周年を迎えたコーダイは、「ニューコーダイ創造活動」の成果を、目に見える形で皆さんに体感していただく年度になります。改善・改革することは山積していますが、受講生、CD、そして我々スタッフが一丸となって活動しながら効果をより高めていきたいと考えています。

新年度から組織を大幅に変更し、今までの部門制からグループ制に一新。ボランティア組織としてよりフラットに活動しやすくすると共に、世代交代元年と位置付け、次世代を中心に新しいことに挑戦していきます。そして、コーダイに新しい風を吹き込みます。

また、広報ツールなどを駆使して今まで以上にコーダイの認知度を高めると共に、コーダイの質を高め、コーダイの品位を上げ、誇れるコーダイにしていまいります。同時に、先を見据えて学習システムの在り方にも取り組み、皆さんの満足度をさらに高めるコーダイにしていきます。

これからも皆さんと共に考え、共に行動してまいります。



認定NPO法人
大阪府高齢者大学校
理事長 古矢 弘道

認定NPO法人 大阪府高齢者大学校 2023年度入学式を挙

2023年4月7日（金）大阪国際会議場にて、コロナ対策を行いつつ、1,100余名の出席のもと、認定NPO法人大阪府高齢者大学校の入学式を開催いたしました。

古矢理事長の新年度に対する熱い想いのあふれた挨拶に続き、特別表彰者、内閣府表彰者の方々をご紹介します。第2部では大阪府・大阪市の特別顧問 橋爪紳也大阪公立大学特別教授をお迎えし『再発見 大阪のパワー』をテーマにご講演いただき、盛会のうちに入学式を終えることができました。
(学習グループ 辻村富厚)



会場風景



橋爪紳也氏講演



知って愉しむ淀川探訪科
相澤隆弘さん

朗読を楽しむ科
仲井清文さん

大阪の史跡探訪科
井口一博さん

武家政権700年・合戦史料
藤原恵太郎さん

古矢理事長

美の世界と美術散歩科
加藤文子さん

CD (クラスディレクター) への想いと不安

理事長 新学期を迎えるにあたり、今年初めてCDをされる皆さんに、業務への抱負や不安、コーダイへの想いを本音で語っていただく「理事長と語ろう」を企画しました。まずは、どういうCDになりたいか、教えてください。

藤原 提案はするが指示的なことは一切しない。ただし間違った方向に行った時は変更する。あくまでも見守る立場でありたいと思っています。

加藤 受講生のために自分が出来ることは精一杯やる。協調性を大切にして、まずは頑張ろうと思います。

井口 1年間の授業が終わった時に「このクラスで良かった。ありがとう」と言ってもらえるようなCDになりたいと思います。

相澤 方向性だけ示して余り関与しないようにするが、引き受けたからには全力投球です。

仲井 2年目でCDになりましたが、目の前の楽しさを追い求めて一步一步上っていければいい

なと思っています。

理事長 皆さんのやる気が伝わってきますね。不安はありますか。

藤原 受講生にはいろいろな方がいるので、常識が通じないような場合はどう対応したらいいのか、不安です。

相澤 私も同感です。大事なものは「言い方」だと思うので曜日部長にも相談したいと思います。

理事長 受講生にはきちんと情報を伝えることが大切ですね。なかなか言いづらく表面に出にくいハラスメントについても、しっかり対応します。問題があれば曜日部長に話をして、事務所に知られたくなければ専門家に話せるような流れを作ります。

加藤 ハラスメントの対処は、専門家の直接の対応が必須ですね。

理事長 本人の希望や内容に応じて、ラインや電話で直接専門家に相談できるし、面談もできます。オープンにしてもいいのなら、コーダイとして被害者・加害者双方にヒアリングし、

それ相当の対応をします。

仲井 セクハラは異性には言いにくいので、そういう窓口があれば嬉しい。クラスを円滑にまわすために、情報を提供してもらいながら連携がとれるといいですね。

午後の自主活動やデジタル化について

理事長 コーダイの自主活動については、どのように考えていますか。

相澤 うちの場合（知って愉しむ淀川探訪科）は外に行く機会が多かったのですが、自主活動という認識がないままに終わった。今年は、カリキュラムに事前に何をやるかをしっかり入れ込んで進めていこうと思います。



相澤 隆弘（あいざわ たかひろ）

吹田市在住。金融機関を退職後、関西に転居。コーダイ2年目。趣味のスキーは本格的。水泳が得意でピアノも練習中。

藤原 自主活動は、班の協議で決めてもらって、それをサポートしていきたいと思っています。

理事長 自主活動はクラスでテーマを考え、班で決められるようにCDがリードしてあげるといいですね。午後の時間をいかに楽しく過ごせるかが大事です。

相澤 最初の班分けの時にアイスブレイキングを行って、班のメンバーが近づいてくれば良いなと思っています。

加藤 美術散歩科としては、コーダイのイベントのための自主活動と、美術散歩科独自の自主活動の2つがあります。美術散歩科の自主活動では、班ごとにどこの展覧会がいいのかを出し合って全体で決めますので、自主性を重んじた有意義な時間となりました。仲間とも仲良くなったのは自主活動のおかげだと思います。また、

美術館巡りでは感性を養うことができました。

加藤 文子（かとう ふみこ）

高校教師・JICAボランティア（ウズベキスタン大学社会学講師）・JICA勤務後、昨年「美の世界と美術散歩科」初受講、今年度CD。



藤原 自主活動はしたくないと言って帰る人がいるが、そういう人がいると班でうまくいかない。かといって孤立させるわけにはいかないのだから、班長に負荷がかかる。どうしたらいいのか悩みます。

藤原 恵太郎（ふじわら けいたろう）

東大阪在住。趣味は街歩きと時代劇小説で街歩きはご朱印状を持参。入学動機は好きな科目を同世代と受講できるから。



井口 そういう班やクラスの雰囲気をおそろし人出ないように、事前に校則を熟読してもらう必要があるように思います。

理事長 募集案内に「応募資格は午前の授業、午後の自主活動や各種イベントに出席できる方が対象です」と記載しています。そういう人がいたら連絡してもらえれば、我々から注意して、クラスの雰囲気をこわすのなら退学の対象になると話します。

井口 フェスタが来年1月11日になっていますが、成果発表会も近いし、準備期間のことを考えると、イベントの日程はもう少し慎重に決めてほしいですね。

仲井 朗読を楽しむ科としては、フェスタの場合は段取りを組むのに時間がかかるので、大きなスケジュールだけでも早く教えてほしい。

理事長 23年度は学習システムを変えて、24年度にはジョイフルもフェスタも変えて行きます。また、以前「ラインとメールを使えることが

コーダイに応募することの要件にしたかどうか」というご意見をいただいたことがあります。それについてはどう思われますか。

加藤 電子化には大賛成ですが、排除することには反対です。誰もが学ぶことが出来る環境作りが大切です。また、美術科はカラー資料がありますので、タブレットの利用も考えていただきたい。出席簿も電子化して欲しいです。

相澤 応募の要件にするのは反対ですが、ラインやメールを主流にするのは賛成です。

理事長 現在コーダイの公式LINEに入ってきているのは受講生の約半数ですが、基本的には全員に入っていただきたい。タイムラグがなく一斉に同じ情報を流せるので、CDの方に協力いただき、受講生の加入を進めて行きたいと思っています。

今後の夢や目標を教えてください

相澤 別の講座をいろいろ受講しながらずっとコーダイで勉強したいですね。

藤原 体脂肪が気になるので、これからは大阪探訪とか、外に出て健康に気をつけて過ごしたいと思っています。

仲井 「朗読を楽しむ科」としては、積み上げてこられた先輩たちのものをつないでいく。コロナで縮小している社会への貢献もしていきたいと考えています。個人としては4月からは短期の受講生とCDを頑張ります。



仲井 清文 (なかい きよふみ)

豊中市在住。教育関係の企業で営業・人事を経験。定年退職直後の昨年、コーダイで「朗読を楽しむ科」を受講。今年度CDに。

理事長 コーダイ愛にあふれた言葉をありがとうございます (笑)。

加藤 去年は、仲間から専門学校の講義を依頼されました。そういうつながりができるのは、他にないので、もっともっとコーダイを広めていきたいと思います。科目でのお願いは、日本史は沢山あるのに、世界史の講座が一つしかない。できれば、横のつながりがわかるような世界史を充実させてほしいですね。

井口 夢というより、コーダイで勉強して仲間もできたので、それを踏まえて社会貢献をしたい。一つは、今受けていることをコーダイ生以外のの人に教えたいし、もっと勉強して、他の仲間に伝えたいですね。

井口 一博 (いぐち かずひろ)

退職後すぐに「アウトドア科」に入学。コーダイライフを満喫しながら山登り・マラソン・テニス等を楽しんでいます。



相澤 委員長にも女性をいれるなど、もっと女性を活用してほしい。

加藤 そのためには名前を変えてください。高齢者大学校という名前のせいで、来るのをためらっている女性が多くいます。40代の方も来られているのに、高齢者大学校ではかわいそう。

理事長 以前名前を変えようとしてネーミングの募集をしましたが、あまり反応がなかった。それと名前を変えると「大阪府」という看板が外れるので、結局愛称コーダイになりました。いずれにしても、皆さんが楽しくCDの活動ができるように我々もサポートします。それが受講生に反映されるといいなと思っています。今は段階を踏んで、土台をしっかり作っていく。ブラッシュアップしてもっと幅を広げた学習を作りたいと思っています。長時間にわたり貴重なご意見をありがとうございました。

(文責：野村 尚子)

2023年度受講生募集の結果をご報告します

楽しく学びながら、そして新しい仲間のみなさんと充実した時間を過ごしていただけますように、幅広い分野での講座と、1日の活動を企画し募集。多数のご応募をいただき本当にありがとうございました。

2023年度につきましては、5講座の新設を行い、さらに2科目統合を3講座、科目改称14講座と、それぞれの刷新を図り、右表の通り合計12分野・59科目の中から選んでいただきました。また、短期講座2科目も設けました。

2022年11月の募集締切時点では、26科目が定員超により抽選となりました。ご希望の講座でのコーデイ入学が叶わなかった多くの皆様にはお詫び申し上げます。「第一希望科目抽選に連続して選外となっているが改善策はないか」との声を以前からいただいております。今後検討を要する課題だと考えております。

コーデイが各地で開催しました講座説明会には多数の皆様にお越しいただき、ご希望やご注文、励ましの言葉もいただきました。皆様の声を、これからのコーデイの運営に役立ててまいります。

1 募集講座の概要

分野	科目数
シルバーアドバイザー	2
歴史	8
関西再発見	5
語学	6
美術・芸術	8
パソコン	5
科学・技術	3
文化・文芸	3
音楽	2
自然	5
運動・スポーツ	7
暮らし	5

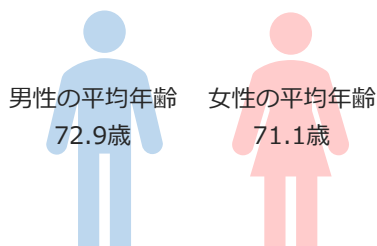
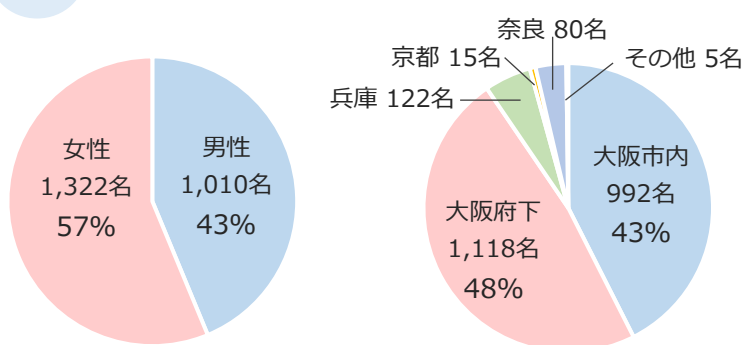
2 応募状況の概要

- ◆ 2,556名の皆様よりご応募いただきました。うち、新人の方のご応募は563名でした。
- ◆ 定員に達していない科目の再募集を行いました結果、最終的に2,332名の受講生をお迎えすることができました。



コーデイでの時間を有意義に、楽しく！

3 新年度の受講生の概要



受講生の年齢は、最年少が43歳、最年長が93歳。全体の平均年齢は71.9歳で、昨年比0.3歳の上昇となっています。

「第13回大阪検定」団体戦準優勝 3年連続受賞の快挙！

昨年（令和4年）12月11日（日）に行われた第13回大阪検定に、コーダイ大阪検定同好会として13人が団体受験。1級、準1級含む上級に全員が合格！の大健闘でした。今回で会場での試験は終了。団体戦、個人名誉段位も廃止との報があり、悲喜こもごもの挑戦でした。

短期間ではありましたが、コーダイ精鋭が、大阪を調べ、歩き、楽しみ、切磋琢磨しながら、目標に向かって、ひたすら前進した結果だったと思っています。今後どのような形で「大阪力NO1検定」が行われるか未定ではありますが、これまでに培ったチャレンジャー精神を、いつまでも持ち続けていきたいと念じています。今回生まれた、新たな出会いにも乾杯！です。

受験者数2052名（上級565名、初級1487名）
代表：中村晴彦（文責：尾崎智可子）



コーダイなにわの宮会 川柳広場

2022年度コーダイなにわの宮会川柳の「年間大賞」が決まりました。年間特選の青山典子様には特選句を入れた盾を、準特選の寺田伸介様、加藤文子様には図書券を、なにわの宮会会長竹島みや子より贈り讃えました。おめでとうございます。

年間特選

コーダイに行く日はそっと紅をひき
青山典子 朗読を楽しむ科（月）

年間準特選

コーダイは薬に勝るボケ防止
寺田伸介 カメラ芸術科（木）

年間準特選

マスク取り認識されずマスクする
加藤文子 美の世界と美術散歩科（木）



おすすめの映画

『ラーゲリより愛を込めて』 監督・瀬々 敬久（134分）

第二次世界大戦後、長きに渡ってシベリアに抑留し、過酷な労働を強いられた男達の物語。希望という名の「ダモイ」（＝帰国）を合言葉に、ひたすら帰国を願った彼らの悲痛な叫び。極限状態の中で、理不尽な仕打ちに耐えながらも、道義や礼節を失わず、生きるとは何かを切に訴える。それぞれの立場や背景を超えた魂と魂の繋がり、そんな絆の確かさに心を揺すぶられる！

昭和の日本の家族愛の描写も秀逸だ。主演の二宮和也がいい。どこにでもいそうな若者という雰囲気存在感あり、名作「硫黄島からの手紙2006」（C.Eastwood監督）でも同様、それが持ち味だったとの記憶が蘇る。辺見じゅんのノンフィクション原作だが、奇しくも「ウクライナ侵攻一年」の節目でタイムリーな映像かも。連日のニュース映像にオーバーラップして、実にドキュメンタリーさながらの緊迫感、悲惨な戦場のウクライナの人々を思わずにはいられない。

（朗読を楽しむ科 徳野美代子）



ボイストレーニングを楽しむ科 (火曜コース)

CD：小島英子

【成果発表会】「火曜コース」では、各班ごとに歌とパフォーマンスで楽しく素晴らしい発表の後は、先生と皆さんと CD で手をつなぎ温もりを感じながら「見上げてごらん夜の星を」を合唱しました。歌いながら胸が熱くなり自然と涙が！みんなでつながっていることが心地よく感動した成果発表会でした。

【謝恩会】 委員長が制作した1年分の写真を入れての動画に皆さん感激で、大きな拍手が鳴り止みませんでした。その後は一年を振り返っての感想をお一人ずつ話していただき、各班より先生への感謝を込めて寄書きが贈られ、先生も感激されていました。

最後は先生が“風に立つライオン”を歌ってくださり、その歌声は神がかりのように、私たちの心に降りてきて胸を熱くし、この空間にいられた私たちは、なんて幸せなんだろうと思いました。
江本先生サイコー！ボイスサイコー！
コーダイ最高の1日でした。



世界遺産を楽しく学ぶ科

CD：中島 雅之

年間を通して学んだ成果を4つのテーマで発表しました。すべて素晴らしい内容で感動を覚えました。

- ① **世界遺産ガイドブックの作成** 高野山（空海）と比叡山（最澄）をグループ別に各自で調査し、世界遺産訪問への必要な情報を織り込んで14ページからなる市販レベルのガイドブックに仕上げています。
- ② **世界遺産と観光の相関** 受講生自らが世界遺産の地でアンケートを実施して、観光との相関を調査したり、地元の活性化と遺産保護について詳しく調べた結果の報告をしました。
- ③ **世界遺産探訪の葉づくり** 代表的な7つの世界遺産を取り上げ、現地調査をしながら、旅行に行きたくなる葉を作成。時間があれば直ぐにでも葉に沿って行動できる内容でした。
- ④ **奈良世界遺産の魅力UP** 奈良の代表的な世界遺産をめぐり、その魅力を紹介。京都との比較では観光客の少なさが課題であり、解決に向けた提案まで報告されていました。

成果発表の後、
クラス全員で
記念撮影。





朗読を楽しむ科

CD：仲井 清文

大阪府高齢者大学校スタート時から続く「朗読を楽しむ科」。2022年度で14期となります。成果発表会に向けては、昨年のコーダイフェスタ終了時から、受講生が5つに分かれて全員で相談しながら、演目や朗読箇所の分担を決め、何度も練習を重ねてきました。そして2023年2月13日（月）、緊張しながらも楽しい発表会となりました。

最初に桂文我著「えんぎかつぎのだんなさん」で場の空気が和み、続いて「葉っぱのフレディー」で命の尊さを感じ合い、大阪らしく「おばあちゃんのお好み焼き100てん」と続き、テレビでも好評を得た「ライオンのおやつ」を短く朗読バージョンで、最後にお馴染み宮沢賢治著「よだかの星」。終了時に全員が笑顔になった最高の時間でした。当日は事務局の皆様や朗読を楽しむ科OB・OGの方々にも駆けつけていただき、元気をもらいました。



日本城郭史と関西のお城探訪科

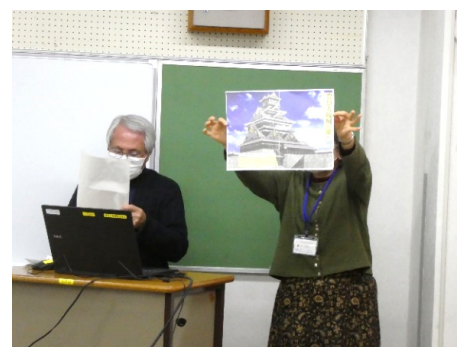
CD：稗田 宗雄

ついこの間入学式、そして1学期を終えたと思っていたのに、もう年度の最終イベントを迎えました。受講生の学習成果発表会です。抽選で各班の発表順を決め、10時30分の始業時からスタートしました。

内容は、3つの班が今年度の講座で探訪した城郭址の個々の感想を交えたレポートです。入学時は、姫路・彦根・和歌山など、天守が現存するのがお城だと考えておられた方が多かったようですが、学んでみると、「石垣」「虎口」「堀」「縄張り」「馬出し」などに興味、魅力を感じられる方が大半です。

1つの班は「台場」を特集されました。大阪付近のそれらを班で見学され、主に「幕末の外国船に対応するために築かれた」と言います。また、「実際は幕府が長州等に睨みを利かせるためだ」とも!!

ところが、中井先生の講評で、台場は古代、戦国時代からあったと教えていただき、改めて勉強になりました。



デッサンから学ぶ油彩画科



講師 ホルベインワークショップ講師 八田 晶一

講師を担当させていただいて今年で3年目になります。芸大学生時代に作品f150とf100の2点がフレデリック ワイズマン美術財団（アメリカ）コレクションに入ります。その後、ホルベインのスカラシップ奨学生となりアクリル絵具の提供をうけます。ホルベインでは、絵具の色見本制作や上海で水彩画の



テクニックデモもさせていただきました。現在も講師の仕事や画材を提供してもらっていて、主にヌードデッサンやスケッチを担当しています。

趣味で続けてきたスキーは、大阪府スキー技術選大会に出場したりしながら2010年にsaj公認指導員になり、冬シーズンは長野県のブランシュ高山スキー場や東ハチスキー場、ハチ高原スキー場などでインストラクターをしています。

授業では説明や合評だけではなく、実際のテクニックをみせるデモンストレーションスタイルを取り入れて、わかりやすく質問しやすい講師であることを心がけています。

八田先生の作品

IT・パソコンWebデザイン科



講師 大阪電気通信大学 先端マルチメディア合同研究所 JIAMS 研究員 久世 崇史

2020年からコーダイの「IT・パソコンWebデザイン科」で講師を担当させていただいており、2023年度で4年目を迎えます。2010年以降はスマートフォンが普及し、パソコンがなくてもさまざまなことができる時代になりましたが、パソコンを使うことで書類の作成や写真の編集など、より便利に、より高度なことができるようになります。

このクラスでは、パソコンの基本的な使い方から、Googleサービスの活用方法、写真や動画の編集、Webサイト制作まで、さまざまな内容に取り組んでいきます。それとスマートフォンの便利な使い方も。

授業では、初心者の方でも学びやすいように基本的なことから始め、実践的な演習を通じて、パソコンをスムーズに操作する方法や便利でクリエイティブな活用方法を身に付けることができます。

何でもできる反面、とっつきにくさがあるパソコンですが、ぜひこの機会にスキルを身につけ、より便利で快適なライフスタイルを手に入れましょう！





スポーツ・健康科

講師 大阪府キャンプ協会 会長 永吉 宏英

2008年、大阪体育大学の学長に就任したその年に、高齢者大学校開設のために奮闘されていた皆様から、大阪体育大学の協力を得て「スポーツ・健康科」を開設したい旨のご相談がありました。私の専門は生涯スポーツ・レクリエーションで、当時から野外活動や市民スポーツの分野で高齢世代の健康づくり、生きがいづくりに関わる活動を行っていました。



シニアの皆さんとカヤックで四万十川の川下りを楽しんだり、アメリカに出かけて「馬の馬蹄投げ（ホースシューズピッチング）」の世界大会に参加したり、行政や地域の皆さんと一緒に、シニア世代の健康・スポーツ活動を通じた地域づくりなどの活動に取り組んでいました。だから、コーダイの皆様のご提案には我が意を得たりと賛同し、大学の先生方にもご協力いただいて「スポーツ・健康科」が立ち上がりました。

あれから15年、大学は退職しましたが野外活動やスポーツの分野で市民活動は継続しながらコーダイの講師を続けさせていただいております。皆様にお会いできるのを楽しみにしています。



もっと知りたい大阪の歴史科

講師 くすりの道修町資料館 館長 深澤 恒夫

神戸の御影にあります武田薬品工業（株）の旧武田邸である「武田資料館」の初代館長を勤め、2012年から道修町の少彦名神社「くすりの道修町資料館」の館長に就任し、今年で11年目を迎えます。来館者に喜んでいただきたいと考え、昔懐かしい「紙芝居」を駆使してのミニ講演会は大変好評を博し、今や当館の名物となっております。毎年4月には道修町の製薬企業の新入社員研修で「道修町の歴史」について講演を実施しており、喜んでいただいております。

コーダイでは、5年前から新設された「もっと知りたい大阪の歴史科」の講師を務めており、毎年約40名の熱心な生徒さんに受講いただいております。今年も「もっと知りたい大阪の歴史」について、講義を楽しみにしております。



「くすりの道修町資料館」にて

水彩画応用科



理事長賞

「ママ、雨やんだネ」 矢田園

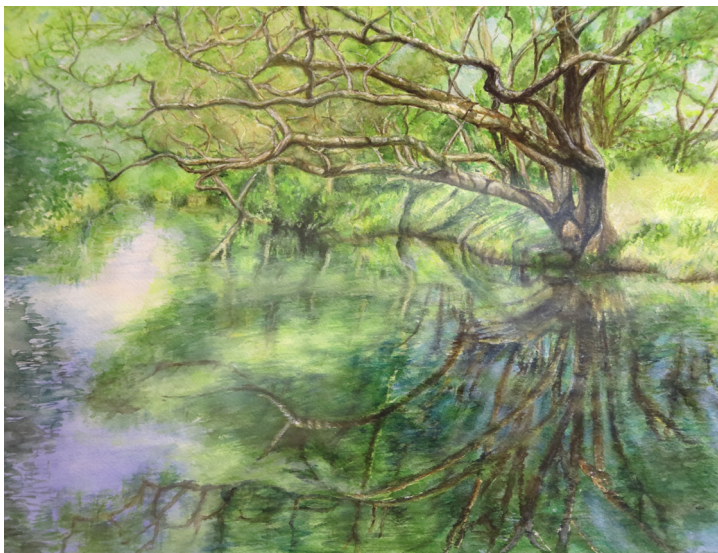
雨上がり、一瞬日が差し全てを照らす。その時の感動を絵にしました。鳥取久松公園にて



副理事長賞

「ある日の午後」 西上章恵

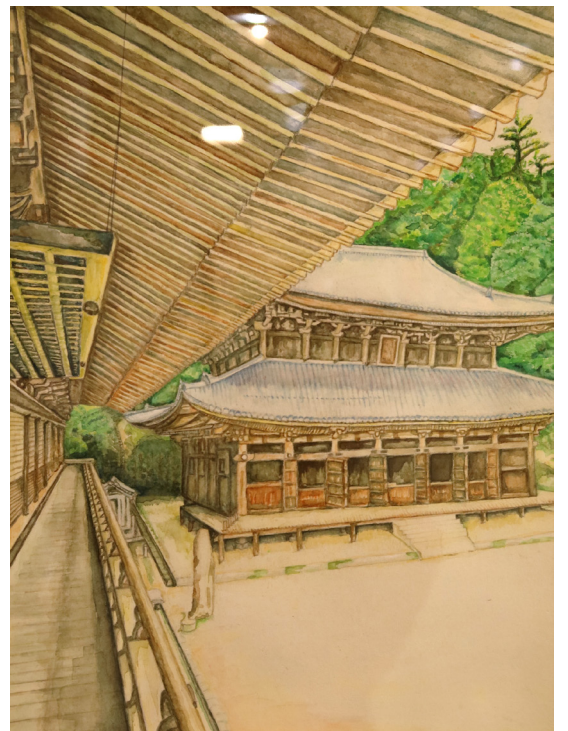
女性の物思う表情に惹かれ、自分なりに感じた想いを絵にしました。



大阪画材賞

「万水川（安曇野）」 寺本恵子

水に映る木が美しかったので透明感を出したいと思いながら・・・



カワチ賞

「圓教寺・食堂からの大講堂」 岩井弘

夏休みに描きましたが、思う様には描けずに結構苦労しました。

2023年2月20日（月）から6日間、南港ATCビルの大阪デザイン振興プラザにて、「第六回合同美術写真展」が開催されました。合同美術写真展は、コーダイで美術や写真を学ぶ7科目の受講生が合同で作品を発表するもので、優秀作品には「理事長賞」をはじめとする賞が贈呈されます。今回は主な受賞作品をご紹介します。

カメラ芸術科

似顔絵のイロハを
楽しく学ぶ科



「静けさ」 土屋 絹子

雨上がり、いつも行き見慣れた緑地の景色。木々の雫が作る美しさに思わずシャッターを押していました。



「銭湯のアイドル」 茶谷 佐智子

動物らしさを表現したく、毛糸や発泡スチロールを切ったので部屋がゴミだらけ。でもいい感じに出来ました。



「明日につなぐ」 西尾 毅

スイスの山々を旅している時の出会い。心象風景として心に残る一枚です。



「ブラボー」 松浦 健二

人生100年時代、健康で、みんなが日々ブラボーであり続けられたらの想いで描いてみました。

おうちでできる「脳トレ」③

日本アクティブコミュニティ協会
名誉理事 堅本 盛行

シニアの方々が元気で健やかな日々を過ごせるように、コーディネーショントレーニングの能力アップのテクニックを取り入れてみてください。次のような効果が期待できます。

- ① 変換能力・・・状況の変化に合わせて、素早く動きを切り替えられる
- ② 連結能力・・・からだを無駄なくスムーズに合わせられる
- ③ リズム能力・・・動作のタイミングを上手に合わせられる

1



両手で手拍子1つたたく。

2



右手で左手の前腕筋を1つたたく。

3



右手で左手の上腕二頭筋を1つたたく。

4



右手で左手の上腕二頭筋をたたいたまま、おでこを1つたたく。

5



左手で右手の上腕頭筋の所を1つたたく。

6



左手で右手の前腕筋を1つたたく。

7

両手で手拍子1つたたく。

1つ1つは簡単な動作ですが、テンポよく繰り返せるかがポイントです。定期的続けることで、脳が活性化します。まずは練習してみてください！





街歩き 『浪花百景』で江戸時代の大坂の町の姿を楽しむ

ディスカバー大阪まち歩き探訪科 中村 晴彦

『浪花百景』は、大坂の浮世絵師3人による錦絵の合作です。安政年間（1854-60）の頃、北浜の版元「石和」から出版されました。その名のとおり、浪花（大坂）の百の景色を描いた名所絵の浮世絵シリーズで、幕末の大坂のようすや庶民の姿が生き生きと色鮮やかに描かれています。

今回はその中から、下図の歌川國員 作「三大橋」を紹介します。大川にかかる橋は、左奥から、天満橋・天神橋・難波橋（ナニワバシ、今のライオン橋）。現在の御堂筋の上空から東南方向を臨んでおり、遠くの生駒山から朝陽が上り、手前に当時の大坂城の櫓（ヤグラ）の姿も確認できます。残念ながら、当時の天守閣は、1665年に2代目が落雷で焼失してから再建されておらず描かれておりません。現在の3代目の天守閣は、昭和6年（1931）大阪市民の寄付金により約260年ぶりに復興しました。



天満橋（1935年～）



天神橋（1934年～）



難波橋（1915年～）

「三大橋」歌川國員
1800年代
大阪市立中央図書館蔵

コーダイのSNSに
アクセスしてみよう！



ホームページ



LINE



Facebook



Twitter

編集後記

新学期が始まりました。

初めてコーダイ生になられた方々は期待に胸膨らませ、そして今年もまたコーダイにきてくださったたりピーターの方々は、新しい出会いにワクワクされているのではないのでしょうか。

いくつになっても、新しい経験は気持ちを若返らせてくれます。

いつも思うのですが、コーダイには本当に素晴らしい方が大勢いらっしゃいます。どうぞ出会いを大切に、元気で楽しいコーダイ生活をお送りください。



ITの力でお客様のお困りごとを 解決します。

オフィスのあらゆる「困った」をご相談ください。



HBM 株式会社
阪南ビジネスマシン

デジタル複合機・デジタル印刷機・PCシステム構築
各種ソフトウェア・ビジネスホン工事・メンテナンス
印刷・デザイン・ホームページ作成

本社／堺市中区深井北町3275番地(泉北1号線沿い)

TEL072(277)0855(代)

<http://www.hbm-web.co.jp>

阪南ビジネスマシン

検索

お問合せはお近くの阪南ビジネスマシンへ

富田林支社／TEL.0721-25-2663
大阪府富田林市喜志町5丁目8-14

泉佐野支店／TEL.072-469-5252
大阪府泉佐野市日根野3966-6

大阪支店／TEL.06-6767-3553
大阪府中央区上町1丁目1-24

